

病院整備計画の公募の応募状況について

- 令和6年9月2日から10月31日まで、病院整備計画の公募の受付を実施
- 公募対象病床の824床のうち、263床の病院整備計画の申出があった

保健医療圏	公募対象病床数	応募病院数	応募病床数
南 部	160床	0病院	0床
東 部	314床	2病院	39床
県 央	26床	0病院	0床
川 越 比 企	254床	1病院	50床
西 部	70床	7病院	174床
合 計	824床	10病院	263床

資料 2 - 2

令和 6 年度病院整備計画の公募（応募状況一覧）

*1一般、療養病床の合計数

*2公募対象となる一般及び療養病床の合計数

*3既存病床数の欄には、令和4年度公募において採択された病院整備計画の病床数を記載

医療圏	医療圏 ごと NO	開設者	病院名	所在 市町	【既存】 病床*1	【増床】 病床数*2	【増床】 内訳	医療機能	病床 種別	入院基本料 特定入院料
東部	1	医療法人三愛会	三愛会総合病院	三郷市	274	24	20 4	急性期（救急） 回復期	一般	急性期一般入院料 地域包括ケア病棟入院料
東部	2	医療法人社団美誠会	荻島あかり病院（*3）	越谷市	135	15	—	慢性期	療養	療養病棟入院基本料
川越比企	1	松崎 敦 <small>※医療法人松彩会設立認可申請中</small>	（仮称）比企鳩山病院	鳩山町	—	50	—	回復期	一般	地域一般入院基本料
西部	1	医療法人靖和会	飯能靖和病院	飯能市	254	34	—	慢性期	療養	療養病棟入院基本料
西部	2	医療法人仁栄会	所沢緑ヶ丘病院	所沢市	51	8	—	慢性期	療養	療養病棟入院基本料
西部	3	医療法人社団医鳳会	並木病院	所沢市	183	2	—	慢性期	一般	特殊疾患病棟入院料
西部	4	医療法人永仁会	入間ハート病院	入間市	23	10	—	回復期	一般	地域包括ケア入院医療管理料
西部	5	社会医療法人至仁会	圏央所沢病院	所沢市	270	13	—	慢性期	療養	療養病棟入院基本料
西部	6	社会医療法人社団埼玉巨樹の会	明生リハビリテーション病院	所沢市	120	57	—	回復期	療養	回復期リハビリテーション病棟入院料
西部	7	医療法人尚寿会	狭山尚寿会病院	狭山市	353	50	8 42	回復期 慢性期	療養	回復期リハビリテーション病棟入院料 療養病棟入院基本料

審査意見書作成までの流れについて

資料 2 - 3

11月下旬

12月上旬

12月中旬

調整会議委員

事務局保健所

応募医療機関

① 地域医療構想調整
会議開催

病院整備計画の
プレゼンテーション・
質疑応答

② 質問書作成・提出

⑥ 審査意見書作成・提出

③ 質問書
取りまとめ・送付

⑤ 回答書
取りまとめ・送付

⑦ 審査意見書
取りまとめ・提出

④ 回答書作成・提出

病院整備計画の概要書

(川越比企地域医療構想調整会議用)

【病院整備計画申出者（病院名）】

- ・ 松崎 敦 ((仮称) 比企鳩山病院)

※医療法人 松彩会 (設立認可申請中)

計 1 応募医療機関

別紙様式 4

病院整備計画の概要書【地域医療構想調整会議用】

1 医療機関の名称・所在地・所在二次保健医療圏

(仮称) 比企鳩山病院・埼玉県比企郡鳩山町赤沼352・川越比企保健医療圏

2 開設者の名称・所在地（個人開設の場合、所在地は市町村名を記載）

松崎 敦 埼玉県さいたま市

医療法人 松彩会（設立認可申請中 令和7年3月認可予定）

現まつぎきファミリークリニック 院長(さいたま市見沼区)松崎 敦は新病院の管理者となり、現診療所についても新管理者は内諾済で継続予定。

3 医療機関の現状

病床数

病床機能区分	病床種別	許可病床数	稼働病床数	非稼働病床数
計				

病床利用率（平均）

一般病床	療養病床	地域包括ケア病床	回復期リハビリテーション病床

4 開設等の目的、整備方針、必要性、地域医療構想調整会議の議論との整合性

1. 今回の病院開設の目的は、比企郡鳩山町を中心とした地域医療を充実させることにあります。鳩山町商工会などから、救急受入れを含めた軽症～中等症および在宅診療所等とも入院等において連携し、幅広く対応できる地域密着型の医療機関の開設の検討依頼を受けました。開設を検討するにあたり、同町に存する療養病床を持つ病院、比企医師会、地域行政の意見、消防、地域住民の意見を幅広く聞いてまいりました。

そのなかで、当院は軽症・中等症の救急医療（救急、ウォークインともに）・在宅診療所等をはじめとした病診連携・療養病床との連携・感染患者の受入れ・泌尿器疾患を中心とした専門医療の提供を行うことを考えております。当院の役割は、急性期から回復期への移行および回復期から療養期あるいは在宅への移行を幅広く地域に即した形で対応していくことが、比企医療圏の地域医療を支えていくことだと判断いたしました。また大学病院を主とした近隣の三次医療機関の役割をより特化出来るようにすることも、当院が圏域で果たす役割機能と考えています。

1-2. 開設者の松崎敦は、地域医療に従事する医師の養成を掲げて設立された自治医科大学を卒業後、長野県の公立病院にて地域医療に従事し、高齢化が進む地域の医療ニーズの実情を深く理解し、地域医療の重要性を実感してまいりました。その後、泌尿器科を専門としながら、地域のプライマリーケアと専門医療の両方を担う医師として研鑽を積んできました。5年前には診療所（さいたま市見沼区）を開設するとともに、継続的に医療資源の少ない地域に赴き、地域医療強化に携わってまいりました。

そしてこの度、鳩山町の地元住民・関係者の皆様のご意向に沿う形で、地域医療のさらなる発展に貢献する機会を得ることができました。

これまで、培ってきたを経験と知識を地域のために還元できることを大変光栄に感じております。

当院の計画は、他の地域と比べて医療資源が乏しく、高齢化が進む地域において、基礎的なプライマリーケアと専門的な医療を提供することを通じて、地域住民の医療アクセスを向上させ、健康な生活を支えるとともに、地域医療を強化することを目的としています。

2. 令和6年2月～3月に開催された地域医療構想調整会議及び各地区部会の議事録の参照し、議論に上がったご意見と当院開設との整合性について述べます。

2-2. 「職員の確保について」

現時点で、開設者の人的ネットワーク（出身大学など）を活用し、本計画に早期から賛同いただいている同志もおります。これらのキーパーソンを中心に採用活動を行うことで、当院の開設に必要な人材については、一定の確保見込がございます。

2-3. 「救急医療について」

前項1にて記載の通り、当院は鳩山町を中心に軽症・中等症患者の受け皿として、当院は救急告示を受ける予定です。川越比企保健医療圏内でも地域により医療密度に差があり、当院開設により西入間消防組合管轄管外へ搬送される軽症・中等症患者が減少することで、現在より迅速に医療提供が可能になると考えております。

現在、川越、坂戸鶴ヶ島、比企では医療状況が異なり、比企圏域の救急は半数以上が圏外の医療機関へ搬送されている状況とのことです（比企地区部会、川越地区部会および地域医療構想調整会議より）。西入間広域消防組合（毛呂山町、鳩山町、越生町）全体における年間の救急出動件数は3,329件であり、鳩山分署の出動件数が704件（21.1%）、越生分署の出動件数が575件（17.3%）でした（令和4年）。

また、搬送人員の約89%は軽症および中等症の患者です。しかし鳩山町と越生町には救急を受け入れる病院が存在しないため、すべての患者が町外へ搬送され、地域特性から消防管轄管内である三次救急を行う埼玉医科大学病院に多く搬送されていると思料いたします。（西入間広域消防組合警防課聴取）さらに搬送人員の約半数は、病院収容所要時間が長くかかる管外の病院へ搬送されています。

よって、当院開設により地域の医療機関の負担軽減、役割特化に寄与するものと考えます。

2-4. 「病床機能について」

当院では幅広い役割機能を持たせた回復期病床を整備することを予定しております。医療圏域内外の病院と病病連携を確実にスムーズに行い、訪問診療や介護医療との連携を充実させ、後方支援病院になることが当院の地域医療の貢献になると考えます。そのため、病病連携を行うに際し、医療連携室には看護師と医師も携わり、迅速な患者状況の把握と転院を行う予定です。

さらに、療養病床を持つ麻見江ホスピタルとの病病連携を行うと同時に、埼玉医科大学病院の逆紹介率向上の方針も示されていることから

(地域医療構想調整会議より) ポストアキュート、サブアキュートの受け皿として機能することで、回復期が不足しているとの県の考察にも応えていくことが出来ると考えます。加えて、複雑な疾患を複数有する高齢者の転院に難渋する場面も多いとのご意見や比企圏域の高齢化に伴い急性期患者も増加しているとのこと(地域医療構想調整会議より)も踏まえて、幅広い役割機能を持った病床整備が必要と考えております。

2-5. 「地域医療における当院の役割」

地域医療構想調整会議における議論の中で、川越比企保健医療圏内でも川越圏域と比企圏域での医療供給体制には違いがあるという認識は議事録からも理解いたしました。圏域別フェースシートによれば、比企圏域の特徴は、県内でも突出して高齢化率が上昇しています。

すでに人口減少状態ではありますが、将来的にはさらに人口減少するとともに、2035年～2040年の高齢者人口のピーク時の対応が懸念される地域です(地域医療構想調整会議より)。

この医療圏域での地域医療が目指すべきことは、可能な限り住み慣れた場所の近くでより多くの医療サービスが受けられるようにすることであると考えます。当院は100床未満での運営を目指すため、時勢に応じた病院運営をしていくことが容易になります。町民の救急受入れをはじめ、感染対策時の病床確保(新興感染症など)に即応できる感染対策室の設営、院内対応の一元化、意思決定の迅速化、院外との連携も小規模病院なら短時間で体勢の構築が可能であると考えます。また災害医療に対しても後方支援として当院の病床を提供致します。

3. 今回の病床募集に際して、既存病床の稼働率の低下や、介護施設の稼働率の低下までも引き起こすのではないかとのご懸念もございました(川越地区部会および坂戸鶴ヶ島地区部会より)。

そのため、当院では、病床機能の在り方や医療機関間の連携について、きめ細やかな配慮と病院整備計画の検討を行ってまいりました。鳩山町には埼玉県で最大の療養病床数を有する麻見江ホスピタルが慢性期医療を担っているため、機能が重なることがないよう当院では主に回復期病床を整備します。さらに近隣の医療機関と連携し、ポストアキュート、サブアキュートが円滑に行われるようにすること、鳩山町を中心とした救急の受け入れおよび在宅医療(訪問診療、訪問看護)等幅広い役割機能を整備することとしました。

5 開設等の計画の具体的内容

(1) 整備する病床の機能・数 整備計画病床 50床

病床機能区分*1	医療機能*2	病床種別	入院基本料 特定入院料	病床数
回復期	ポストアキュート サブアキュート	一般	地域一般入院料 3	50床
計	—	—	—	50床

*1 高度急性期、急性期、回復期、慢性期のいずれかの病床機能を記載

*2 がん医療、脳卒中医療、心血管疾患医療、救急医療、災害時医療、周産期医療、小児医療、感染症医療、在宅医療など整備する病床が担う医療機能を記載

(2) 整備する病床数の根拠

①病床数の考え方

川越比企医療圏域の人口が781,295人であり、比企郡鳩山町の人口が13,158人であることより当医療圏域の1.68%を占める計算になります。川越比企医療圏域における2025年の必要病床数は、全病棟機能を合計して7,652床と提示されています。以上より人口比率を用いた単純換算では、鳩山町民に必要な病床数は129床となります。必要病床の27.0%は慢性期病床、10.5%は高度急性期病床として充足しております。それらを除いた回復期病床は、鳩山町の人口に対して81床が必要な病床数と考えます。

現在、全国的に職員確保が非常に難しい状況や資材価格の高騰が続く中、地域における医療提供の即応性を高め、病床開設許可後に速やかに稼働を開始することが重要であると考えております。このため、当院では、人員確保見込と、事業計画に基づき機動的な病床運営体制の構築に必要な病床数を算定いたしました。具体的には、現時点で37名の看護職員から「意向表明書」を取得しており、リスクウェイトを加味しても、20名強の看護師が確保可能と見込んでおります。意向表明の内6割は他都県勤務者になります。常勤医師についても複数名から意向表明書を取得し、現在、選定を進めているところです。また、建築費および建物維持管理の観点から、建築単価が大幅に上がる分岐点や建築基準法とも照らし合わせ専門家と見極め、4,000㎡未満での計画が効率的に出来るとの結論に至り、50床の病床運営が可能であると結論付けました。

これにより、開設後は地域の医療需要に即応した機動的な病床稼働が可能となり、必要な医療を迅速に提供できる体制を確保していく所存です。

②-1 増床する病棟の概要

病棟名	病床数	病床機能報告区分	平均在院日数	病床利用率
病棟 I	50床	回復期		
	一般/療養	入院基本料・特定入院料	(例) 地域包括ケア病棟入院料 1	
診療科 内科、泌尿器科、外科、皮膚科、リハビリテーション科				
患者の受入見込み				
【増床前】 新規開設のため余白。		【増床後】 新規開設のため余白。		
医療（介護）連携見込み				
【増床前】 新規開設のため余白。		【増床後】 新規開設のため余白。		

②-2 既存病棟の概要

病棟名	病床数	病床機能報告区分	平均在院日数	病床利用率
●●病棟	床	(例) 急性期	日	%
	一般/療養	入院基本料・特定入院料	(例) 急性期一般入院料 1	
診療科				
診療実績 (※整備する病床に関連する実績を記載してください)				

③ 医療（介護）連携における課題・問題点と対応

--

(3) 計画敷地

	面積	取得予定時期	取得状況	備考
取得済	m ²		所有・借地	
仮契約済	6895.69m ²	令和6年10月27日	所有・借地	埼玉県比企郡鳩山町赤沼352番他
取得予定	m ²		所有・借地	
計	6895.69m ²			
取得見込等 (取得予定の場合)	<p>地権者との基本合意書については締結済であるが、農地法第5条および都市計画法34条に該当するため、開発許可申請が必要となる</p> <p>同上については、公共の福祉に適合する建築物であるとともに、</p> <p>① 鳩山町マスタープランの中心地内に位置していること</p> <p>② 当該開発区域の周辺の地域において居住している者の利用に供するものである</p> <p>③ 他代替手段を構築することが出来ない。</p> <p>上記要件に当該計画は、該当しているため今後、鳩山町のまちづくり課と連携し、開発行為許可申請➡建築安全センター➡開発審査会を経て許可を受ける予定である。</p> <p>上記内容については、令和6年9月に建築安全センター(東松山)通じて照会および確認を行う。</p>			

(4) 計画建物

工事種別	新築
概要	<p>賃借予定地に新棟の建築を行う。</p> <p>鉄筋コンクリート造2階建(一部木造枠組壁工法との混構造とする)</p> <p>建築面積: 1642.43m²</p> <p>延床面積: 3173.60m²</p>

(5) 医療従事者 (※確保予定の人員には、増員となる人数を記載してください。)

職種	現在の人員 (人)			確保予定の人員 (人)		
	常勤	非常勤		常勤	非常勤	
		実人数	常勤換算		実人数	常勤換算
医師	1	1		3	5	1
看護師	3	3		20		
准看護師						
看護補助者				10		
薬剤師				1	1	
放射線技師				1	1	
臨床検査技師				1	1	
理学療法士				2		
言語聴覚士				1		
作業療法士				2		
事務		2		5		
その他		1				
計	4	7		46	8	

確保状況・確保策、確保スケジュール

【医師】

医師確保に関しては、開設者の人のネットワークを活用し、複数の医師から協力を得ています。現在4名から意向書を受理し、令和7年度中に人員目途を立てる予定です。

【看護師】

看護師確保に関しては、開設者の人のネットワークを活用し、現在37名から意向書を受理し、キーパーソンを令和7年度中までに目途を立て、その他人員については順次内定を出し、必要人員を確保する予定です。

【リハビリ職】

キーパーソンを令和7年度中までに目途を立て、その後必要人材については開設者のネットワーク等を活用して必要な人員確保に努めます。

【その他】

薬剤師・放射線技師・検査技師・栄養士については、開設者の人のネットワークを活用し必要な人員確保に努めます。

(6) スケジュール

No.	項 目	計画年月	備 考
1	基本計画	令和7年1月～令和7年3月(3か月)	
2	基本設計	令和7年4月～令和7年6月(3か月)	
3	実施設計	令和7年7月～令和7年12月(6か月)	
4	開発許可等都市計画法上の手続完了	令和7年12月	
5	農地転用等農地法上の手続完了	令和7年12月	
6	建築確認許可	令和8年 2月	
7	建築請負契約の締結	令和8年 3月	
8	開設(変更)許可(医療法)	令和8年 2月	
9	建築(着工～竣工)	令和8年3月～令和9年3月(13か月)	
10	医療従業者の確保	令和9年3月 ※内定は令和8年9月を予定	
11	使用許可(医療法)	令和9年4月	
12	開設(増床)	令和9年5月	

※現在、各工程について前倒して進める計画を予定しております。



保健医療部 医療整備課
 総務・医療企画担当 山口・寺崎
 直通 048-830-3535
 内線 3603
 E-mail: a3530-07@pref.saitama.lg.jp

<報道発表資料>

.....
 カテゴリー:募集

令和 6年 6月 5日

病院整備計画の公募について

地域の実情に応じた質が高く効率的な医療提供体制を目指すため、埼玉県地域保健医療計画（第8次）に基づき、埼玉県地域医療構想において不足が推計されている医療機能など医療課題に対応する病院（有床診療所を含む。）の整備計画を募集します。

1 公募対象の医療圏と病床数

公募の対象となる医療圏は許可病床数（整備予定病床数を含む。）が2025年（令和7年）における必要病床数を下回る「南部」、「東部」、「県央」、「川越比企」、「西部」の5保健医療圏です。

また、公募の対象となる病床数は次のとおりです。

二次保健医療圏	公募対象病床数
南部	160
東部	142
県央	26
川越比企	254
西部	70
合計	652

2 募集する医療機能

公募対象とする医療機能は以下のとおりです。

(1) 埼玉県地域医療構想において不足が推計されている医療機能を担う病床

二次保健医療圏	医療機能
南部	高度急性期機能
東部	高度急性期機能、回復期機能（地域包括ケア）、慢性期機能
県央	回復期機能
川越比企	回復期機能
西部	回復期機能、慢性期機能

- (2) その他、埼玉県地域保健医療計画の実現に向けて必要な病床
 (がん・脳卒中・心血管疾患に対応する高度専門医療、救急医療、災害時医療、周産期医療、小児医療、感染症医療、在宅医療 等)

3 応募条件

2025年度(令和7年度)までに着工すること。

4 県による病院整備計画の採択決定について

- (1) 地域医療構想調整会議における協議(応募医療機関の出席と説明、協議)
 (2) 地域医療構想調整会議の委員による審査
 (評価項目)
 ①計画の妥当性: 病床の稼働状況(病床利用率)、患者の受入れの見込みなど
 ②計画の実現性: 医療従事者の確保計画や整備スケジュールなど
 (3) 上記(2)を参考にして作成した採択案を埼玉県医療審議会へ諮問

5 スケジュール

時期	事項
令和6年6月5日(水)	病院整備計画公募の告知
令和6年9月2日(月)～10月31日(木)	病院整備計画の受付
令和6年11月～12月(予定)	地域医療構想調整会議(部会含む) (応募医療機関の出席と説明、協議)
令和7年1月(予定)	採択案を埼玉県医療審議会へ諮問
令和7年2月(予定)	採択する病院整備計画の決定

6 病院整備計画の申出に係る手続

- (1) 令和6年2月～3月に開催された地域医療構想調整会議における協議の状況及び会議後の追加意見を踏まえ、病院整備計画を作成してください。
 (2) 病院整備計画公募の告知日から受付期限までの間に、埼玉県医療整備課まで御連絡の上、病院整備計画の事前相談を受けてください。
 (3) 上記(1)の地域医療構想調整会議における協議の状況及び会議後の追加

意見や、病院整備計画の提出方法等詳細については埼玉県のホームページをご覧ください。

URL : <https://www.pref.saitama.lg.jp/a0703/koubo/koubo06.html>

<報道発表資料>

カテゴリー:お知らせ

令和 6年 8月 2日

病院整備計画の公募内容の変更について

病院整備計画の公募については、令和6年6月5日に公表したところですが、過去に採択しました病院整備計画の中止（1病院）に伴い、公募内容の一部を変更しましたのでお知らせします。

1 変更内容

中止となった病院整備計画（整備予定地：越谷市）に係る病床数172床について、東部医療圏における公募対象病床数（142床）に付加し、314床に変更します。変更前後の公募対象病床数は次のとおり。

二次保健医療圏	公募対象病床数	
	変更前	変更後
南部	160	160
東部	142	314
県央	26	26
川越比企	254	254
西部	70	70
合計	652	824

※ その他募集する医療機能、応募条件、申出手続及び病院整備計画の受付期間（9月2日～10月31日）を含む公募のスケジュールに変更はありません。

2 参考

- 病院整備計画の公募について（令和6年6月5日付け公表）
<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0703/news/page/news2024060502.html>
- 第2回埼玉県医療審議会について（令和6年7月24日付け書面開催）
<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0703/iryoushinigikai/r6iryoushingikai.html>

圏域別フェイスシート【川越比企保健医療圏】(令和5年度版)

【埼玉県の基本データ】 <2020年> 令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年(2020年)10月 <2025年、2040年> 日本の地域別将来推計人口(令和5年(2023年)推計) 国立社会保障・人口問題研究所 <出生数、死亡数> 令和4年人口動態調査 埼玉県各市町村別将来人口推計ツール(埼玉県統計課)			
	2020年	2025年推計	2040年推計
人口総数	7,344,765人	7,316,411人	6,952,930人
人口増減率	2015→2020 1.1%	2020→2025 ▲0.4%	2025→2040 ▲5.0%
年齢3区分別人口	人口に占める割合	人口に占める割合	人口に占める割合
0～14歳	872,859人(11.9%)	807,027人(11.0%)	713,621人(10.3%)
15～64歳	4,488,130人(61.1%)	4,472,309人(61.1%)	3,923,681人(56.4%)
65歳～ (うち75歳～)	1,983,776人(27.0%) (994,346人(13.5%))	2,037,075人(27.9%) (1,210,504人(16.5%))	2,315,628人(33.3%) (1,259,186人(18.1%))
出生数(前5年計)	(2015～2020年)265,140人	(2020～2025年)245,078人	(2035～2040年)233,354人
死亡数(前5年計)	(2015～2020年)335,423人	(2020～2025年)404,491人	(2035～2040年)534,459人
保健所			
市町村			

【川越比企圏域の基本データ】 <2020年> 令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年(2020年)10月 <2025年、2040年> 日本の地域別将来推計人口(令和5年(2023年)推計) 国立社会保障・人口問題研究所 <出生数、死亡数> 令和4年人口動態調査 埼玉県各市町村別将来人口推計ツール(埼玉県統計課)			
	2020年	2025年推計	2040年推計
人口総数	793,673人	781,295人	714,518人
人口増減率	2015→2020 ▲0.8%	2020→2025 ▲1.6%	2025→2040 ▲8.5%
年齢3区分別人口	人口に占める割合	人口に占める割合	人口に占める割合
0～14歳	87,554人(11.0%)	78,619人(10.1%)	67,484人(9.4%)
15～64歳	468,535人(59.0%)	457,799人(58.6%)	385,815人(54.0%)
65歳～ (うち75歳～)	237,584人(30.0%) (114,978人(14.5%))	244,877人(31.3%) (144,504人(18.5%))	261,219人(36.6%) (147,241人(20.6%))
出生数(前5年計)	(2015～2020年)25,446人	(2020～2025年)22,106人	(2035～2040年)18,876人
死亡数(前5年計)	(2015～2020年)38,842人	(2020～2025年)47,113人	(2035～2040年)64,466人
保健所	東松山保健所・坂戸保健所・川越市保健所		
市町村	川越市・東松山市・坂戸市・鶴ヶ島市・毛呂山町・越生町・滑川町・嵐山町・小川町・川島町・吉見町・鳩山町・ときがわ町・東秩父村		

地域医療提供体制の推進に係る課題

- 当保健医療圏は県中央に位置すること、政策医療を担う基幹病院が存在することから流入・流出等他圏域との関係が多く、地域医療提供体制の推進については圏域内の状況だけで議論できないこと。
- 圏域内でも地域によって将来の人口推計や医療提供体制の状況が異なること。
- 病床機能報告による回復期の病床数は平成30年度以降概ね横ばいで推移しており、依然必要病床数に不足する状況にある。ポストアキュート及びサブアキュートの需要に対応するためにも、今後も病床機能の転換を中心にした病床確保を進めていく必要があること。

参考データ（在宅医療）

厚生労働省関東信越厚生局「施設基準届出受理機関名簿」

	2016年4月1日	2023年12月1日
【埼玉県】		
在宅時医学総合管理料及び施設入居時等 医学総合管理料届出医療機関数	751 <small>(人口10万人当たり)</small> (10.25)	903 <small>(人口10万人当たり)</small> (12.32)
【川越比企圏域】		
在宅時医学総合管理料及び施設入居時等 医学総合管理料届出医療機関数	91 <small>(人口10万人当たり)</small> (11.43)	108 <small>(人口10万人当たり)</small> (13.71)

2025年に向けて圏域が目指す姿

- 高齢者の増加に伴う医療需要増加を踏まえた病床機能の分化及び不足する機能の充足と医療機関間の連携促進
 - ・地域によって、高齢化の進み方や医療資源が異なることを踏まえ、川越、坂戸鶴ヶ島及び比企の各地域できめ細かな病床機能のあり方や医療機関間の連携について検討していく。一方、他の隣接する医療圏との連携事例も多いことから、より広域的な視点からの連携も併せて図っていく。
- 在宅医療需要の増加に対応するための資源の充実と医療・介護関係者の更なる連携
 - ・医療機関、介護機関及び行政等が参加する協議会又は各種研修会等をとおして、関係機関間の連携に向けた対応を進め、医療、介護、在宅のそれぞれにおける支援の円滑な移行を目指す。

令和5年度地域医療構想調整会議資料（令和6年2月～3月開催）
 ※公募告知時点の病床機能報告結果

令和4年度病床機能報告結果について(2025年必要病床数との比較等)

圏域	医療機能	令和4年度 報告結果 (A)	R4.7.2以降 整備(予定)病床 (B)	A+B (C)	2025年 必要病床数 (D)	(単位:床)		(単位:%)	(単位:日)
						比較		【参考】	【参考】
						A-D	C-D	病床稼働率	平均在棟日数
県計	高度急性期	6,357	262	6,619	5,528	829	1,091	76.0%	8.4
	急性期	24,770	987	25,757	17,954	6,816	7,803	69.9%	11.4
	回復期	6,216	1,469	7,685	16,717	△10,501	△9,032	78.5%	39.7
	慢性期	12,165	550	12,715	14,011	△1,846	△1,296	87.8%	156.6
	休棟・未報告等 計	1,707	-	1,707	-	-	-	-	-
南部	高度急性期	257	24	281	609	△352	△328	51.9%	4.7
	急性期	2,888	15	2,903	1,922	966	981	73.0%	11.1
	回復期	500	346	846	1,623	△1,123	△777	86.2%	38.6
	慢性期	721	54	775	871	△150	△96	77.0%	175.6
	休棟・未報告等 計	63	-	63	-	-	-	-	-
南西部	高度急性期	260	0	260	425	△165	△165	71.0%	5.2
	急性期	2,769	9	2,778	1,685	1,084	1,093	76.2%	11.5
	回復期	420	63	483	1,356	△936	△873	93.2%	56.5
	慢性期	1,219	12	1,231	1,311	△92	△80	89.9%	123.2
	休棟・未報告等 計	6	-	6	-	-	-	-	-
東部	高度急性期	218	10	228	831	△613	△603	52.8%	8.5
	急性期	4,584	223	4,807	2,783	1,801	2,024	68.8%	11.1
	回復期	1,089	594	1,683	2,734	△1,645	△1,051	67.0%	27.3
	慢性期	1,661	318	1,979	2,587	△926	△608	84.8%	115.9
	休棟・未報告等 計	163	-	163	-	-	-	-	-
さいたま	高度急性期	1,593	200	1,793	1,039	554	754	82.2%	7.6
	急性期	3,165	606	3,771	2,770	395	1,001	71.0%	10.7
	回復期	689	0	689	2,301	△1,612	△1,612	94.3%	49.1
	慢性期	1,413	0	1,413	1,554	△141	△141	81.7%	125.6
	休棟・未報告等 計	209	-	209	-	-	-	-	-
県央	高度急性期	587	0	587	344	243	243	68.9%	8.0
	急性期	1,599	16	1,615	1,273	326	342	67.4%	11.2
	回復期	275	39	314	1,120	△845	△806	85.3%	75.9
	慢性期	831	0	831	797	34	34	77.5%	156.0
	休棟・未報告等 計	125	-	125	-	-	-	-	-
川越比企	高度急性期	1,790	0	1,790	802	988	988	77.5%	10.4
	急性期	2,151	36	2,187	2,260	△109	△73	78.7%	12.7
	回復期	1,073	114	1,187	2,518	△1,445	△1,331	80.2%	42.5
	慢性期	1,949	146	2,095	2,072	△123	23	88.7%	200.2
	休棟・未報告等 計	170	-	170	-	-	-	-	-
西部	高度急性期	844	28	872	694	150	178	77.2%	8.6
	急性期	3,163	82	3,245	2,249	914	996	69.5%	12.7
	回復期	836	233	1,069	2,370	△1,534	△1,301	71.1%	62.0
	慢性期	2,076	20	2,096	2,638	△562	△542	108.0%	305.8
	休棟・未報告等 計	635	-	635	-	-	-	-	-
利根	高度急性期	379	0	379	426	△47	△47	96.3%	9.0
	急性期	2,225	0	2,225	1,580	645	645	56.8%	10.5
	回復期	765	80	845	1,448	△683	△603	72.5%	32.1
	慢性期	1,012	0	1,012	1,176	△164	△164	80.1%	107.0
	休棟・未報告等 計	171	-	171	-	-	-	-	-
北部	高度急性期	429	0	429	327	102	102	65.5%	10.3
	急性期	1,873	0	1,873	1,258	615	615	68.3%	11.8
	回復期	443	0	443	1,066	△623	△623	78.1%	28.7
	慢性期	986	0	986	791	195	195	87.2%	216.0
	休棟・未報告等 計	150	-	150	-	-	-	-	-
秩父	高度急性期	0	0	0	31	△31	△31	-	-
	急性期	353	0	353	174	179	179	48.7%	13.4
	回復期	126	0	126	181	△55	△55	69.7%	37.8
	慢性期	297	0	297	214	83	83	61.8%	83.8
	休棟・未報告等 計	15	-	15	-	-	-	-	-

※(A)令和4年度報告結果には、「新型コロナウイルス感染症に係る病床設置の医療法上の手続の取扱いについて」(令和2年4月10日医政発0410第15号)等に基づき、新型コロナウイルス感染症対策のために特例的に増床した病床数は含まれていない。

※「R4.7.2以降整備(予定)病床(B)」は、埼玉県地域保健医療計画(第6次及び第7次(H30・R4・R5))に基づく病床整備の公募により整備を進めるものとされた病床のうち、R4.7.2以降に許可を受けて整備された病床及び未整備の病床の数

※「R4.7.2以降整備(予定)病床(B)」のうち、さいたま圏域に整備予定の「(仮称)順天堂大学医学部附属埼玉国際先進医療センター(800床)」の医療機能が未定であるため、便宜的に高度急性期200床、急性期600床として計上。

※病床稼働率、平均在棟日数は、医療機関から報告された令和3年4月1日～令和4年3月31日までの1年間の在棟患者延べ数、新規入棟患者数、退棟患者数から便宜的に計算したものであり、正式な計算式ではない。(病棟の再編等により1年間分の報告が困難である旨の報告があった病棟については、報告可能な対象期間中の実績として報告された患者数から計算)

令和3年度病床機能報告結果・定量基準分析結果(2025年必要病床数との比較等)

(単位:床)

圏域	医療機能	令和3年度 報告結果 (A)	令和3年度 定量基準分析結果 (A')	R3.7.2以降 整備(予定)病床 (B)	A+B 報告ベース (C)	A'+B 定量基準分析ベース (C')	2025年 必要病床数 (D)	比較	
								C-D	C'-D
県計	高度急性期	6,219	5,041	318	6,537	5,359	5,528	1,009	△169
	急性期	24,765	19,248	987	25,752	20,235	17,954	7,798	2,281
	回復期	6,092	12,913	1,596	7,688	14,509	16,717	△9,029	△2,208
	慢性期	12,340	12,214	550	12,890	12,764	14,011	△1,121	△1,247
	休棟・未報告等 計	1,982	1,982	-	1,982	1,982	-	-	-
		51,398	51,398	3,451	54,849	54,849	54,210	639	639
南部	高度急性期	354	360	24	378	384	609	△231	△225
	急性期	2,786	1,944	15	2,801	1,959	1,922	879	37
	回復期	511	1,342	346	857	1,688	1,623	△766	65
	慢性期	835	840	54	889	894	871	18	23
	休棟・未報告等 計	39	39	-	39	39	-	-	-
		4,525	4,525	439	4,964	4,964	5,025	△61	△61
南西部	高度急性期	244	371	0	244	371	425	△181	△54
	急性期	2,706	1,745	9	2,715	1,754	1,685	1,030	69
	回復期	394	1,259	80	474	1,339	1,356	△882	△17
	慢性期	1,255	1,224	12	1,267	1,236	1,311	△44	△75
	休棟・未報告等 計	58	58	-	58	58	-	-	-
		4,657	4,657	101	4,758	4,758	4,777	△19	△19
東部	高度急性期	212	739	10	222	749	831	△609	△82
	急性期	4,530	3,172	223	4,753	3,395	2,783	1,970	612
	回復期	1,043	1,816	594	1,637	2,410	2,734	△1,097	△324
	慢性期	1,684	1,742	318	2,002	2,060	2,587	△585	△527
	休棟・未報告等 計	267	267	-	267	267	-	-	-
		7,736	7,736	1,145	8,881	8,881	8,935	△54	△54
さいたま	高度急性期	1,526	1,352	200	1,726	1,552	1,039	687	513
	急性期	3,350	2,734	606	3,956	3,340	2,770	1,186	570
	回復期	689	1,456	0	689	1,456	2,301	△1,612	△845
	慢性期	1,374	1,397	0	1,374	1,397	1,554	△180	△157
	休棟・未報告等 計	172	172	-	172	172	-	-	-
		7,111	7,111	806	7,917	7,917	7,664	253	253
県央	高度急性期	587	345	0	587	345	344	243	1
	急性期	1,645	1,529	16	1,661	1,545	1,273	388	272
	回復期	286	663	39	325	702	1,120	△795	△418
	慢性期	812	793	0	812	793	797	15	△4
	休棟・未報告等 計	106	106	-	106	106	-	-	-
		3,436	3,436	55	3,491	3,491	3,534	△43	△43
川越比企	高度急性期	1,726	777	0	1,726	777	802	924	△25
	急性期	2,192	2,345	36	2,228	2,381	2,260	△32	121
	回復期	1,074	1,890	114	1,188	2,004	2,518	△1,330	△514
	慢性期	1,960	1,940	146	2,106	2,086	2,072	34	14
	休棟・未報告等 計	301	301	-	301	301	-	-	-
		7,253	7,253	296	7,549	7,549	7,652	△103	△103
西部	高度急性期	815	439	84	899	523	694	205	△171
	急性期	3,033	2,488	82	3,115	2,570	2,249	866	321
	回復期	871	1,848	327	1,198	2,175	2,370	△1,172	△195
	慢性期	2,213	2,157	20	2,233	2,177	2,638	△405	△461
	休棟・未報告等 計	489	489	-	489	489	-	-	-
		7,421	7,421	513	7,934	7,934	7,951	△17	△17
利根	高度急性期	335	525	0	335	525	426	△91	99
	急性期	2,316	1,549	0	2,316	1,549	1,580	736	△31
	回復期	705	1,337	96	801	1,433	1,448	△647	△15
	慢性期	969	914	0	969	914	1,176	△207	△262
	休棟・未報告等 計	249	249	-	249	249	-	-	-
		4,574	4,574	96	4,670	4,670	4,630	40	40
北部	高度急性期	420	133	0	420	133	327	93	△194
	急性期	1,854	1,501	0	1,854	1,501	1,258	596	243
	回復期	393	1,064	0	393	1,064	1,066	△673	△2
	慢性期	1,001	970	0	1,001	970	791	210	179
	休棟・未報告等 計	207	207	-	207	207	-	-	-
		3,875	3,875	0	3,875	3,875	3,442	433	433
秩父	高度急性期	0	0	0	0	0	31	△31	△31
	急性期	353	241	0	353	241	174	179	67
	回復期	126	238	0	126	238	181	△55	57
	慢性期	237	237	0	237	237	214	23	23
	休棟・未報告等 計	94	94	-	94	94	-	-	-
		810	810	0	810	810	600	210	210

※(A)令和3年度報告結果には、「新型コロナウイルス感染症に係る病床設置の医療法上の手続の取扱いについて」(令和2年4月10日医政発0410第15号)等に基づき、新型コロナウイルス感染症対策のために特例的に増床した病床数は含まれていない。

※「R3.7.2以降整備(予定)病床(B)」は、埼玉県地域保健医療計画(第6次及び第7次(H30・R4・R5))に基づく病床整備の公募により整備を進めるものとされた病床のうち、R3.7.2以降に許可を受けて整備された病床及び未整備の病床の数

※「R3.7.2以降整備(予定)病床(B)」のうち、さいたま圏域に整備予定の「(仮称)順天堂大学医学部附属埼玉国際先進医療センター(800床)」の医療機能が未定であるため、便宜的に高度急性期200床、急性期600床として計上。

※病床稼働率、平均在棟日数は、医療機関から報告された令和2年4月1日～令和3年3月31日までの1年間の在棟患者延べ数、新規入棟患者数、退棟患者数から便宜的に計算したものであり、正式な計算式ではない。(病棟の再編等により1年間分の報告が困難である旨の報告があった病棟については、報告可能な対象期間中の実績として報告された患者数から計算)

令和6年度地域医療構想調整会議資料（令和6年7月～9月開催）
 ※最新の定量基準分析の結果

令和4年度病床機能報告結果について(2025年必要病床数との比較等)

(単位:床)

圏域	医療機能	令和4年度 報告結果 (A)	令和4年度 定量基準分析結果 (A')	R4.7.2以降 整備(予定)病床 (B)	A+B 報告ベース (C)	A'+B 定量基準分析ベース (C')	2025年 必要病床数 (D)	比較	
								C-D	C'-D
県計	高度急性期	6,357	5,893	286	6,643	6,179	5,528	1,115	651
	急性期	24,770	18,666	982	25,752	19,648	17,954	7,798	1,694
	回復期	6,216	12,752	1,414	7,630	14,166	16,717	△9,087	△2,551
	慢性期	12,165	12,197	565	12,730	12,762	14,011	△1,281	△1,249
	休棟・未報告等 計	1,707	1,707	-	1,707	1,707	-	-	-
		51,215	51,215	3,247	54,462	54,462	54,210	252	252
南部	高度急性期	257	527	24	281	551	609	△328	△58
	急性期	2,888	1,754	15	2,903	1,769	1,922	981	△153
	回復期	500	1,329	346	846	1,675	1,623	△777	52
	慢性期	721	756	54	775	810	871	△96	△61
	休棟・未報告等 計	63	63	-	63	63	-	-	-
		4,429	4,429	439	4,868	4,868	5,025	△157	△157
南西部	高度急性期	260	378	0	260	378	425	△165	△47
	急性期	2,769	1,739	9	2,778	1,748	1,685	1,093	63
	回復期	420	1,339	63	483	1,402	1,356	△873	46
	慢性期	1,219	1,212	12	1,231	1,224	1,311	△80	△87
	休棟・未報告等 計	6	6	-	6	6	-	-	-
		4,674	4,674	84	4,758	4,758	4,777	△19	△19
東部	高度急性期	218	732	10	228	742	831	△603	△89
	急性期	4,584	3,118	224	4,808	3,342	2,783	2,025	559
	回復期	1,089	1,975	563	1,652	2,538	2,734	△1,082	△196
	慢性期	1,661	1,727	333	1,994	2,060	2,587	△593	△527
	休棟・未報告等 計	163	163	-	163	163	-	-	-
		7,715	7,715	1,130	8,845	8,845	8,935	△90	△90
さいたま	高度急性期	1,593	1,238	200	1,793	1,438	1,039	754	399
	急性期	3,165	3,081	600	3,765	3,681	2,770	995	911
	回復期	689	1,151	0	689	1,151	2,301	△1,612	△1,150
	慢性期	1,413	1,390	0	1,413	1,390	1,554	△141	△164
	休棟・未報告等 計	209	209	-	209	209	-	-	-
		7,069	7,069	800	7,869	7,869	7,664	205	205
県央	高度急性期	587	401	0	587	401	344	243	57
	急性期	1,599	1,239	16	1,615	1,255	1,273	342	△18
	回復期	275	801	39	314	840	1,120	△806	△280
	慢性期	831	851	0	831	851	797	34	54
	休棟・未報告等 計	125	125	-	125	125	-	-	-
		3,417	3,417	55	3,472	3,472	3,534	△62	△62
川越比企	高度急性期	1,790	1,021	0	1,790	1,021	802	988	219
	急性期	2,151	2,082	36	2,187	2,118	2,260	△73	△142
	回復期	1,073	1,881	114	1,187	1,995	2,518	△1,331	△523
	慢性期	1,949	1,979	146	2,095	2,125	2,072	23	53
	休棟・未報告等 計	170	170	-	170	170	-	-	-
		7,133	7,133	296	7,429	7,429	7,652	△223	△223
西部	高度急性期	844	793	28	872	821	694	178	127
	急性期	3,163	2,320	82	3,245	2,402	2,249	996	153
	回復期	836	1,769	233	1,069	2,002	2,370	△1,301	△368
	慢性期	2,076	2,037	20	2,096	2,057	2,638	△542	△581
	休棟・未報告等 計	635	635	-	635	635	-	-	-
		7,554	7,554	363	7,917	7,917	7,951	△34	△34
利根	高度急性期	379	557	24	403	581	426	△23	155
	急性期	2,225	1,596	0	2,225	1,596	1,580	645	16
	回復期	765	1,271	56	821	1,327	1,448	△627	△121
	慢性期	1,012	957	0	1,012	957	1,176	△164	△219
	休棟・未報告等 計	171	171	-	171	171	-	-	-
		4,552	4,552	80	4,632	4,632	4,630	2	2
北部	高度急性期	429	246	0	429	246	327	102	△81
	急性期	1,873	1,470	0	1,873	1,470	1,258	615	212
	回復期	443	1,024	0	443	1,024	1,066	△623	△42
	慢性期	986	991	0	986	991	791	195	200
	休棟・未報告等 計	150	150	-	150	150	-	-	-
		3,881	3,881	0	3,881	3,881	3,442	439	439
秩父	高度急性期	0	0	0	0	0	31	△31	△31
	急性期	353	267	0	353	267	174	179	93
	回復期	126	212	0	126	212	181	△55	31
	慢性期	297	297	0	297	297	214	83	83
	休棟・未報告等 計	15	15	-	15	15	-	-	-
		791	791	0	791	791	600	191	191

※(A)令和4年度報告結果及び(A')令和4年度定量基準分析結果には、「新型コロナウイルス感染症に係る病床設置の医療法上の手続の取扱いについて」(令和2年4月10日医政発0410第15号)等に基づき、新型コロナウイルス感染症対策のために特例的に増床した病床数等は含まれていない。

※(A')令和4年度定量基準分析結果においては、入院料に関する報告がない病棟等について便宜的に病床機能報告で報告のあった病床機能で集計している。

※「R4.7.2以降整備(予定)病床(B)」は、埼玉県地域保健医療計画(第6次及び第7次)に基づく病床整備の公募により整備を進めるものとされた病床のうち、R3.7.2以降に許可を受けて整備された病床及び未整備の病床の数。

※「R4.7.2以降整備(予定)病床(B)」のうち、さいたま圏域に整備予定の「順天堂大学医学部附属埼玉国際先進センター(800床)」の医療機能が未定であるため、便宜的に高度急性期200床、急性期600床として計上。

データ集

【凡例(資料全体)】

- 比企地区(東松山保健所の管轄区域。ただし、鳩山町を加える。)
- 坂戸鶴ヶ島地区(坂戸保健所の管轄区域。ただし、鳩山町を除く。)
- 川越地区(川越市保健所の管轄区域)

1 がん・脳卒中・心血管疾患に対応する医療

医療圏別の高度専門医療等の病床数

二次保健医療圏	救命救急入院料			特定集中治療室 管理料 (ICU)			脳卒中ケアユニット 入院医療管理料 (SCU)			ハイケアユニット 入院医療管理料 (HCU)			高度専門医療 病床数 合計		緩和ケア病棟 入院料		
	病床数	10万対 病床数	病院数	病床数	10万対 病床数	病院数	病床数	10万対 病床数	病院数	病床数	10万対 病床数	病院数	病床数	10万対 病床数	病床数	10万対 病床数	病院数
南部	8	1.0	1	33	4.1	4	6	0.7	1	26	3.2	4	73	9.0	56	6.9	3
南西部	24	3.3	1	11	1.5	2	8	1.1	1	51	6.9	4	94	12.8	94	12.8	3
東部	42	3.7	1	22	1.9	3	18	1.6	1	50	4.4	5	132	11.5	97	8.4	5
さいたま	64	4.7	3	46	3.4	4	6	0.4	2	92	6.8	7	208	15.4	42	3.1	2
県央	-	-	-	28	5.3	2	-	-	-	52	9.9	2	80	15.2	72	13.7	3
川越比企	52	6.6	1	26	3.3	2	-	-	-	27	3.4	3	105	13.3	50	6.4	2
(比企地区)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	1.8	1	4	1.8	30	13.8	1
(坂戸鶴ヶ島地区)	-	-	-	6	2.8	1	-	-	-	23	10.7	2	29	13.5	20	9.3	1
(川越地区)	52	14.7	1	20	5.6	1	-	-	-	-	-	-	72	20.3	-	-	-
西部	43	5.6	2	66	8.7	4	18	2.4	2	69	9.0	4	196	25.7	-	-	-
利根	8	1.3	1	18	2.9	1	6	1.0	1	66	10.5	4	98	15.6	14	2.2	1
北部	30	6.1	1	12	2.4	1	6	1.2	2	29	5.9	2	77	15.7	39	7.9	2
秩父	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計	271	3.7	11	262	3.6	22	68	0.9	10	462	6.3	38	1,063	14.5	464	6.3	21

※ 関東信越厚生局HP「施設基準の届出受理状況」(令和6年8月)

2 救急医療

(1) 医療圏別の救急搬送受入状況

*1 比企地区は、比企広域消防本部管轄（川島町・鳩山町除く）

*2 坂戸・鶴ヶ島地区は、坂戸・鶴ヶ島消防組合消防本部、西入間広域消防組合消防本部管轄（鳩山町含む）

*3 川越地区は、川越地区消防局管轄（川島町含む）

二次保健医療圏	搬送件数 (転院搬送除く)	重症救急搬送患者の 照会4回以上		救急要請(覚知)から 救急医療機関への搬送 までに要した時間
		件数	割合	
南部	37,399	310	11.2	00:51:11
南西部	32,179	184	7.6	00:51:46
東部	48,396	563	15.4	00:56:27
さいたま	67,024	508	10.8	00:48:31
県央	23,571	185	8.3	00:48:06
川越比企	34,185	270	9.7	00:53:33
（比企地区）*1	8,101	77	9.4	00:55:47
（坂戸鶴ヶ島地区）*2	10,073	59	7.8	00:49:46
（川越地区）*3	15,246	149	12.4	00:54:48
西部	36,462	82	3.2	00:48:52
利根	31,140	112	4.3	00:52:48
北部	21,237	210	8.5	00:48:28
秩父	4,183	20	4.1	00:50:17
計	335,776	2,444	9.2	00:51:12

※ 救急医療情報システムから抽出(令和5年1月から12月時点)

(2) 医療圏別の救急医療機関・救急病床の状況

二次保健医療圏	救命救急センター	救急告示医療機関		救急病床数		うち救急専用病床数	
		病院	診療所	総数	10万人対	総数	10万人対
南部	1	22	2	139	17.2	84	10.4
南西部	1	19	1	211	28.8	134	18.3
東部	1	22	3	228	19.8	137	11.9
さいたま	3	24	2	289	21.5	234	17.4
県央	0	9	1	71	13.4	49	9.3
川越比企	1	21	2	265	33.6	147	18.6
(比企地区)	0	8	0	84	38.3	31	14.1
(坂戸鶴ヶ島地区)	0	4	0	43	20.0	11	5.1
(川越地区)	1	9	2	138	38.9	105	29.6
西部	2	23	1	390	50.9	149	19.4
利根	1	19	3	203	32.3	77	12.3
北部	1	16	1	118	23.9	70	14.2
秩父	0	5	0	31	34.5	23	25.6
計	11	180	16	1,945	26.5	1,104	15.1

※ 医療整備課調べ(令和6年4月)

3 小児医療

- *1 比企地区は、比企広域消防本部管轄（川島町・鳩山町除く）
- *2 坂戸・鶴ヶ島地区は、坂戸・鶴ヶ島消防組合消防本部、西入間広域消防組合消防本部管轄（鳩山町含む）
- *3 川越地区は、川越地区消防局管轄（川島町含む）

医療圏別の救急搬送受入状況

二次保健医療圏	搬送件数 (転院搬送除く)	うち照会4回以上		小児救急医療体制(2次輪番) ※令和6年2月現在	
		件数	割合	夜間・日曜昼間	祝日・年末年始夜間
南部	3,841	191	5.0	○	○
南西部	3,331	62	1.9	○	○
東部	4,326	287	6.6	○	○
さいたま	8,653	150	1.7	○	○
県央	2,176	101	4.6	○	—
川越比企	2,450	77	3.1	○	○
（比企地区）*1	513	19	3.7	—	—
（坂戸鶴ヶ島地区）*2	541	16	3.0	—	—
（川越地区）*3	1,396	42	3.0	—	—
西部	3,001	70	2.3	○	○
利根	2,661	86	3.2	○	○
北部	1,722	66	3.8	○	○
秩父	270	6	2.2	○	○
計	32,476	1,096	3.4		

※ 救急医療情報システムから抽出(令和5年1月から12月時点)

4 災害時医療

医療圏別の災害拠点病院・災害連携病院数

二次保健医療圏	災害拠点病院		災害時連携病院	
	病院数	病床数	病院数	病床数
南部	3	1,451	2	441
南西部	1	550	3	876
東部	2	1,308	3	1,042
さいたま	5	2,559	2	732
県央	2	1,105	0	0
川越比企	2	2,014	3	624
(比企地区)	0	0	3	624
(坂戸鶴ヶ島地区)	1	961	0	0
(川越地区)	1	1,053	0	0
西部	2	1,360	3	974
利根	4	1,590	2	445
北部	1	474	1	310
秩父	0	0	2	315
計	22	12,411	21	5,759

※ 病床数は病院・救急診療所名簿(R6.4.1 時点)における合計病床数

5 周産期医療

医療圏別の周産期医療に対応する医療機関数

二次保健医療圏	出生数 *1	分娩取扱状況 *2		周産期母子医療センターの状況 *3		
		分娩件数	分娩取扱機関数	センター数	MFICU 病床数	NICU 病床数
南部	4,952	5,257	9	2	0	15
南西部	4,689	5,298	8	1	3	12
東部	6,622	7,282	12	2	3	18
さいたま	9,389	5,934	13	3	15	57
県央	2,882	2,305	6	0	0	0
川越比企	3,891	5,984	8	2	36	69
(比企地区)	945	797	2	0	0	0
(坂戸鶴ヶ島地区)	941	1,511	3	1	6	18
(川越地区)	2,005	3,676	3	1	30	51
西部	3,858	3,962	10	1	0	3
利根	3,019	3,423	7	0	0	0
北部	2,441	2,651	6	1	0	3
秩父	365	336	1	0	0	0
計	42,108	42,432	80	12	57	177

*1 保健医療政策課「令和5年埼玉県的人口動態概況(確定数)」

*2 医療整備課「埼玉県内の分娩取扱の状況調査」(令和5年度)

*3 厚生労働省「周産期医療体制に係る調査」(令和6年)

6 在宅医療

(1) 医療圏別の訪問診療を実施する医療機関数

二次保健医療圏	訪問診療を実施する医療機関数 (在宅時医学及び施設入居時等医学総合管理料の届出医療機関数)			10万人対 医療機関数
	病院	診療所	計	
南部	14	68	82	10.1
南西部	10	49	59	8.0
東部	9	114	123	10.7
さいたま	9	227	236	17.5
県央	5	58	63	11.9
川越比企	17	94	111	14.1
(比企地区)	5	33	38	17.4
(坂戸鶴ヶ島地区)	2	29	31	14.5
(川越地区)	10	32	42	11.8
西部	14	72	86	11.3
利根	9	58	67	10.7
北部	13	71	84	17.1
秩父	5	11	16	18.2
計	105	822	927	12.6

※ 関東信越厚生局HP「施設基準の届出受理状況」(令和6年8月現在)

(2) 医療圏別の在宅療養支援病院、在宅療養後方支援病院、在宅療養支援診療所の医療機関数

二次保健医療圏	在宅療養 支援病院数	在宅療養 後方支援病院数	在宅療養 支援診療所数
南部	9	3	53
南西部	10	6	35
東部	9	7	74
さいたま	10	3	161
県央	5	1	41
川越比企	10	4	50
(比企地区)	2	2	13
(坂戸鶴ヶ島地区)	0	2	17
(川越地区)	8	0	20
西部	11	3	49
利根	6	3	40
北部	9	2	45
秩父	4	0	3
計	83	32	551

※ 関東信越厚生局HP「施設基準の届出受理状況」(令和6年8月現在)

(3) 医療圏別の地域包括ケア病床の病床数

二次保健医療圏	地域包括ケア病床			(参考) 回復期リハビリテーション病床		
	病床数	10万対病床数	病院数	病床数	10万対病床数	病院数
南部	485	59.7	13	533	65.6	7
南西部	353	48.1	12	461	62.8	8
東部	595	51.8	15	901	78.4	11
さいたま	267	19.8	7	487	36.1	9
県央	161	30.5	5	282	53.5	7
川越比企	630	80.1	17	558	70.9	6
(比企地区)	173	79.4	4	114	52.3	2
(坂戸鶴ヶ島地区)	149	69.5	4	170	79.3	2
(川越地区)	308	86.9	9	274	77.3	2
西部	562	73.7	19	742	97.3	12
利根	282	45.0	9	399	63.6	7
北部	400	81.4	10	155	31.6	3
秩父	82	93.0	3	40	45.4	1
計	3,817	52.1	110	4,558	62.2	71

※ 関東信越厚生局HP「施設基準の届出受理状況」(令和6年8月)

※ 医療整備課「埼玉県地域保健医療計画に基づく病床整備の進捗状況について(令和6年9月末時点)」における未開設分を含む

【参考：県内の緩和ケア病棟の状況】

NO	病院名	病床数	医療圏	市町村	診療報酬
1	埼玉協同病院	20	南部	川口市	緩和ケア病棟入院料1
2	戸田中央総合病院	18	南部	戸田市	緩和ケア病棟入院料1
3	川口市立医療センター	18	南部	川口市	緩和ケア病棟入院料2
4	TMGあさか医療センター	20	南西部	朝霞市	緩和ケア病棟入院料1
5	三浦病院	54	南西部	富士見市	緩和ケア病棟入院料1
6	国立病院機構埼玉病院	20	南西部	和光市	緩和ケア病棟入院料1
7	南部厚生病院	28	東部	春日部市	緩和ケア病棟入院料2
8	八潮中央総合病院	14	東部	八潮市	緩和ケア病棟入院料2
9	みさと健和病院	20	東部	三郷市	緩和ケア病棟入院料2
10	草加市立病院	21	東部	草加市	緩和ケア病棟入院料2
11	吉川中央総合病院	14	東部	吉川市	緩和ケア病棟入院料2
12	さいたま市立病院	20	さいたま	さいたま市	緩和ケア病棟入院料2
13	彩の国東大宮メディカルセンター	22	さいたま	さいたま市	緩和ケア病棟入院料2
14	埼玉県立がんセンター	36	県央	伊奈町	緩和ケア病棟入院料1
15	上尾中央総合病院	21	県央	上尾市	緩和ケア病棟入院料1
16	上尾中央第二病院	15	県央	上尾市	緩和ケア病棟入院料2
17	シャローム病院	30	川越比企(比企地区)	東松山市	緩和ケア病棟入院料1
18	丸木記念福祉メディカルセンター	20	川越比企(坂鶴地区)	毛呂山町	緩和ケア病棟入院料2
19	羽生総合病院	14	利根	羽生市	緩和ケア病棟入院料1
20	深谷赤十字病院	15	北部	深谷市	緩和ケア病棟入院料1
21	埼玉県立循環器・呼吸器病センター	24	北部	熊谷市	緩和ケア病棟入院料2
合計		464			

※関東信越厚生局HP「施設基準の届出受理状況」(令和6年8月)

【参考：県内の在宅療養支援病院・在宅療養後方支援病院】

【在宅療養支援病院】

医療圏	病院名	医療圏	病院名
南部	寿康会病院	県央	藤村病院
南部	東川口病院	県央	埼玉脳神経外科病院
南部	河合病院	県央	こうのす共生病院
南部	川口誠和病院	県央	北本病院
南部	川口工業総合病院	川越比企(川越地区)	埼玉病院
南部	ふれあい生協病院	川越比企(川越地区)	三井病院
南部	中島病院	川越比企(川越地区)	武蔵野総合病院
南部	公平病院	川越比企(川越地区)	赤心堂病院
南部	ほとがや病院	川越比企(川越地区)	笠幡病院
南西部	朝霞厚生病院	川越比企(川越地区)	池袋病院
南西部	塩味病院	川越比企(川越地区)	南古谷病院
南西部	TMG宗岡中央病院	川越比企(川越地区)	康正会病院
南西部	坪田和光病院	川越比企(比企地区)	瀬川病院
南西部	ふじみの救急病院	川越比企(比企地区)	シャローム病院
南西部	みずほ台病院	西部	所沢市市民医療センター
南西部	さくら記念病院	西部	北所沢病院
南西部	三浦病院	西部	所沢第一病院
南西部	新座病院	西部	埼玉西協同病院
南西部	堀ノ内病院	西部	並木病院
東部	春日部厚生病院	西部	狭山厚生病院
東部	庄和中央病院	西部	原田病院
東部	春日部さくら病院	西部	西武入間病院
東部	慶和病院	西部	小林病院
東部	湖街ホスピタル	西部	豊岡整形外科病院
東部	広瀬病院	西部	旭ヶ丘病院
東部	みさと協立病院	利根	蓮江病院
東部	鳳永病院	利根	東鷲宮病院
東部	埼玉草加病院	利根	栗橋病院
さいたま	共済病院	利根	行田中央総合病院
さいたま	わかくさ病院	利根	十善病院
さいたま	三愛病院	利根	東埼玉総合病院
さいたま	大宮双愛病院	北部	藤間病院
さいたま	東和病院	北部	熊谷外科病院
さいたま	岩槻南病院	北部	熊谷生協病院
さいたま	さいたま北部医療センター	北部	籠原病院
さいたま	夢眠ホスピタルさいたま	北部	青木病院
県央	伊奈病院	北部	鈴木外科病院

【在宅療養後方支援病院】

医療圏	病院名	医療圏	病院名
北部	児玉中央病院	南部	済生会川口総合病院
北部	あねとす病院	南部	タムスさくら病院川口
北部	佐々木病院	南部	戸田中央総合病院
秩父	小鹿野中央病院	南西部	TMGあさか医療センター
秩父	皆野病院	南西部	菅野病院
秩父	秩父第一病院	南西部	イムス三芳総合病院
秩父	秩父市立病院	南西部	イムス富士見総合病院
		南西部	富家病院
		南西部	新座志木中央総合病院
		東部	春日部中央総合病院
		東部	埼玉回生病院
		東部	八潮中央総合病院
		東部	みさと健和病院
		東部	三郷中央総合病院
		東部	三愛会総合病院
		東部	吉川中央総合病院
		さいたま	西部総合病院
		さいたま	丸山記念総合病院
		さいたま	彩の国東大宮メディカルセンター
		県央	上尾中央総合病院
		川越比企(坂鶴地区)	丸木記念福祉メディカルセンター
		川越比企(比企地区)	小川赤十字病院
		川越比企(比企地区)	麻見江ホスピタル
		川越比企(坂鶴地区)	関越病院
		西部	所沢ロイヤル病院
		西部	飯能靖和病院
		西部	狭山尚寿会病院
		利根	白岡中央総合病院
		利根	新久喜総合病院
		利根	蓮田病院
		北部	熊谷総合病院
		北部	本庄総合病院

※出典:関東信越厚生局HP「施設基準の届出受理状況」(令和6年8月)

【参考：県内の地域包括ケア病床を有する医療機関の状況】

医療圏	開設済/ 開設予定	病院名	所在市町村	地域包括ケ ア病床数	人口	対10万人 病床数	
南部	開設済	安東病院	川口市	43			
		川口工業総合病院	川口市	38			
		寿康会病院	川口市	13			
		東川口病院	川口市	8			
		川口誠和病院	川口市	24			
		河合病院	川口市	12			
		はとがや病院	川口市	40			
		益子病院	川口市	22			
		川口さくら病院	川口市	45			
		中島病院	戸田市	58			
		ふれあい生協病院	川口市	54			
	川口きゅうぼろリハビリテーション病院	川口市	34				
	南部保健医療圏（12病院） 小計				391	811,933	48.2
	開設予定	公平病院	戸田市	38			
はとがや病院		川口市	20				
川口きゅうぼろリハビリテーション病院		川口市	36				
南部保健医療圏（3病院） 小計				94	811,933	11.6	
南部保健医療圏（13病院） 計				485	811,933	59.7	
南西部	開設済	みずほ台病院	富士見市	17			
		さくら記念病院	富士見市	48			
		TMG宗岡中央病院	志木市	30			
		堀ノ内病院	新座市	38			
		新座病院	新座市	32			
		新座志木中央総合病院	新座市	38			
		坪田和光病院	和光市	30			
		菅野病院	和光市	28			
		三芳野第2病院	ふじみ野市	15			
		富家病院	ふじみ野市	30			
		三芳野病院	三芳町	12			
	塩味病院	朝霞市	9				
	南西部保健医療圏（12病院） 小計				327	734,324	44.5
	開設予定	塩味病院	朝霞市	6			
富家病院		ふじみ野市	20				
南西部保健医療圏（2病院） 小計				26	734,324	3.5	
南西部保健医療圏（12病院） 計				353	734,324	48.1	

医療圏	開設済/ 開設予定	病院名	所在市町村	地域包括ケ ア病床数	人口	対10万人 病床数		
東部	開設済	春日部厚生病院	春日部市	12				
		春日部嬉泉病院	春日部市	8				
		庄和中央病院	春日部市	10				
		みくに病院	春日部市	16				
		慶和病院	越谷市	56				
		みさと健和病院	三郷市	60				
		三愛会総合病院	三郷市	46				
		埼玉回生病院	八潮市	34				
		埼玉草加病院	草加市	36				
		湖街ホスピタル	越谷市	47				
		秀和総合病院	春日部市	52				
		越谷誠和病院	越谷市	8				
	東部保健医療圏（12病院） 小計			385			1,149,249	33.5
	開設予定	春日部厚生病院	春日部市	53				
		順天堂大学医学部付属順天堂越谷病院	越谷市	45				
新越谷病院		越谷市	45					
みさと健和病院		三郷市	20					
(仮) AOI吉川病院		吉川市	37					
埼玉草加病院		草加市	10					
東部保健医療圏（6病院） 小計			210	1,149,249	18.3			
東部保健医療圏（15病院） 計				595	1,149,249	51.8		
さいたま	開設済	共済病院	緑区	28				
		東和病院	緑区	32				
		さいたま北部医療センター	北区	58				
		埼玉メディカルセンター	浦和区	46				
		西部総合病院	桜区	56				
		三愛病院	桜区	10				
		丸山記念総合病院	岩槻区	37				
さいたま保健医療圏（7病院） 計				267	1,350,818	19.8		
県央	開設済	藤村病院	上尾市	8				
		埼玉県央病院	桶川市	36				
		桃泉園北本病院	北本市	20				
		こうのす共生病院	鴻巣市	58				
		伊奈病院	伊奈町	39				
県央保健医療圏（5病院） 計				161	527,452	30.5		

医療圏	開設済/ 開設予定	病院名	所在市町村	地域包括ケ ア病床数	人口	対10万人 病床数		
川越比企	開設済	武蔵野総合病院	川越市	60	354,552	80.9		
		池袋病院	川越市	8				
		帯津三敬病院	川越市	35				
		康正会病院	川越市	38				
		本川越病院	川越市	60				
		南古谷病院	川越市	28				
		赤心堂病院	川越市	42				
		三井病院	川越市	16				
		川越地区（8病院）小計		287				
		関越病院	鶴ヶ島市	37			214,474	62.5
		坂戸中央病院	坂戸市	47				
		丸木記念福祉メディカルセンター	毛呂山町	50				
	坂戸鶴ヶ島地区（3病院）小計		134					
	東松山医師会病院	東松山市	38	217,797	66.6			
	埼玉成恵会病院	東松山市	47					
	武蔵嵐山病院	東松山市	18					
	小川赤十字病院	小川町	42					
	比企地区（4病院）小計		145					
	川越比企保健医療圏（15病院）小計		566	786,823	71.9			
開設予定	(仮)しらさき川越病院	川越市	21	786,823	8.1			
	菅野病院	坂戸市	15					
	埼玉成恵会病院	東松山市	28					
川越比企保健医療圏（3病院）小計		64						
川越比企保健医療圏（17病院）計				630	786,823	80.1		
西部	開設済	埼玉西協同病院	所沢市	49	762,702	63.9		
		所沢ロイヤル病院	所沢市	32				
		並木病院	所沢市	32				
		所沢市市民医療センター	所沢市	13				
		所沢第一病院	所沢市	36				
		圏央所沢病院	所沢市	26				
		北所沢病院	所沢市	35				
		狭山尚寿会病院	狭山市	50				
		至聖病院	狭山市	10				
		入間川病院	狭山市	28				
		医療法人 誠至会 狭山厚生病院	狭山市	42				
		小林病院	入間市	24				
		原田病院	入間市	23				
		豊岡整形外科病院	入間市	24				
		入間ハート病院	入間市	12				
		西武入間病院	入間市	14				
		武蔵台病院	日高市	11				
	旭ヶ丘病院	日高市	26					
	西部保健医療圏（18病院）小計		487					
開設予定	所沢白翔会病院	所沢市	46	762,702	9.8			
	旭ヶ丘病院	日高市	29					
西部保健医療圏（2病院）小計		75						
西部保健医療圏（19病院）計				562	762,702	73.7		

医療圏	開設済/ 開設予定	病院名	所在市町村	地域包括ケ ア病床数	人口	対10万人 病床数
利根	開設済	行田総合病院	行田市	51		
		行田中央総合病院	行田市	20		
		蓮田病院	蓮田市	59		
		蓮田一心会病院	蓮田市	20		
		蓮江病院	久喜市	24		
		東鷲宮病院	久喜市	36		
		東埼玉総合病院	幸手市	42		
		白岡中央総合病院	白岡市	14		
		羽生総合病院	羽生市	16		
利根保健医療圏（9病院）計				282	627,103	45.0
北部	開設済	埼玉慈恵病院	熊谷市	50		
		熊谷生協病院	熊谷市	40		
		熊谷外科病院	熊谷市	106		
		藤間病院	熊谷市	10		
		あねとす病院	深谷市	33		
		本庄総合病院	本庄市	48		
		岡病院	本庄市	32		
		鈴木外科病院	本庄市	36		
		青木病院	本庄市	37		
籠原病院	熊谷市	8				
北部保健医療圏（10病院）計				400	491,192	81.4
秩父	開設済	町立小鹿野中央病院	小鹿野町	30		
		秩父市立病院	秩父市	36		
		秩父第一病院	秩父市	16		
秩父保健医療圏（3病院）計				82	88,134	93.0
開設済 計（103病院）				3,348	7,329,730	45.7
今後開設予定 計（16病院）※開設済病院と重複含む				469	—	—
合計（110病院）				3,817	7,329,730	52.1

※出典：関東信越厚生局「地域包括ケア病棟入院料及び入院医療管理料」の届出を行っている医療機関(令和6年8月1日現在)

※医療圏人口：埼玉県人口推計 令和6年9月1日現在

※医療整備課「埼玉県地域保健医療計画に基づく病床整備の進捗状況について（令和6年9月末時点）」における未開設分を含む

【参考：県内の回復期リハビリテーション病床を有する医療機関の状況】

医療圏	開設済/ 開設予定	病院名	所在市町村	回復期リハ 病床数	人口	対10万人 病床数
南部	開設済	埼玉協同病院	川口市	50		
		武南病院	川口市	33		
		東川口病院	川口市	50		
		川口さくら病院	川口市	60		
		戸田中央リハビリテーション病院	戸田市	200		
		川口きゅうぼろリハビリテーション病院	川口市	100		
	南部保健医療圏（6病院）小計			493	811,933	60.7
	開設予定	(仮)川口北部リハビリテーション病院	川口市	40		
南部保健医療圏（1病院）小計			40	811,933	4.9	
南部保健医療圏（7病院）計				533	811,933	65.6
南西部	開設済	塩味病院	朝霞市	33		
		TMG宗岡中央病院	志木市	40		
		新座病院	新座市	96		
		イムス富士見総合病院	富士見市	80		
		富家病院	ふじみ野市	29		
		埼玉セントラル病院	三芳町	49		
		新座志木中央総合病院	新座市	48		
		和光リハビリテーション病院	和光市	69		
	南西部保健医療圏（8病院）小計			444	734,324	60.5
	開設予定	塩味病院	朝霞市	17		
南西部保健医療圏（1病院）小計			17	734,324	2.3	
南西部保健医療圏（8病院）計				461	734,324	62.8
東部	開設済	春日部厚生病院	春日部市	74		
		リハビリテーション天草病院	越谷市	175		
		新越谷病院	越谷市	50		
		鳳永病院	越谷市	50		
		草加松原リハビリテーション病院	草加市	50		
		八潮中央総合病院	八潮市	50		
		みさと健和病院	三郷市	30		
		三郷中央総合病院	三郷市	58		
		埼玉みさと総合リハビリテーション病院	三郷市	175		
		吉川中央総合病院	吉川市	54		
		湖街ホスピタル	越谷市	56		
	東部保健医療圏（11病院）小計			822	1,149,249	71.5
	開設予定	春日部厚生病院	春日部市	6		
		新越谷病院	越谷市	63		
鳳永病院		草加市	10			
東部保健医療圏（3病院）小計			79	1,149,249	6.9	
東部保健医療圏（11病院）計				901	1,149,249	78.4

医療圏	開設済/ 開設予定	病院名	所在市町村	回復期リハ 病床数	人口	対10万人 病床数	
さいたま	開設済	指扇病院	西区	51	1,350,818	36.1	
		さいたま市民医療センター	西区	47			
		西大宮病院	大宮区	91			
		大宮共立病院	見沼区	52			
		さいたま記念病院	見沼区	55			
		西部総合病院	桜区	56			
		丸山記念総合病院	岩槻区	28			
		さいたま岩槻病院	岩槻区	60			
		大宮中央総合病院	北区	47			
さいたま保健医療圏（9病院）計				487			
県央	開設済	上尾中央総合病院	上尾市	53	527,452	53.5	
		上尾中央第二病院	上尾市	32			
		埼玉県総合リハビリテーションセンター	上尾市	43			
		桃園園北本病院	北本市	60			
		北里大学メディカルセンター	北本市	30			
		埼玉脳神経外科病院	鴻巣市	7			
		のぞみリハビリテーション病院	伊奈町	57			
		県央保健医療圏（7病院）計					282
川越比企	開設済	川越リハビリテーション病院	川越市	151	354,552	77.3	
		霞ヶ関南病院	川越市	123			
		川越地区（2病院）小計		274			
		若葉病院	坂戸市	60			
		丸木記念福祉メディカルセンター	毛呂山町	110			
		坂戸鶴ヶ島地区（2病院）小計		170			
		武蔵嵐山病院	東松山市	56			
		平成の森・川島病院	川島町	58			
		比企地区（2病院）小計		114			
川越比企保健医療圏（6病院）計				558	786,823	70.9	
西部	開設済	圏央所沢病院	所沢市	80	762,702	86.8	
		東所沢病院	所沢市	38			
		所沢ロイヤル病院	所沢市	60			
		所沢リハビリテーション病院	所沢市	86			
		明生リハビリテーション病院	所沢市	120			
		飯能靖和病院	飯能市	46			
		狭山尚寿会病院	狭山市	42			
		埼玉石心会病院	狭山市	40			
		原田病院	入間市	66			
		武蔵台病院	日高市	47			
		旭ヶ丘病院	日高市	37			
	西部保健医療圏（11病院）小計				662		
	開設予定	所沢白翔会病院	所沢市	52	762,702	10.5	
		旭ヶ丘病院	日高市	28			
西部保健医療圏（2病院）小計		80					
西部保健医療圏（12病院）計				742	762,702	97.3	

医療圏	開設済/ 開設予定	病院名	所在市町村	回復期リハ 病床数	人口	対10万人 病床数
利根	開設済	行田総合病院	行田市	78		
		中田病院	加須市	60		
		東鷲宮病院	久喜市	32		
		新久喜総合病院	久喜市	98		
		国立病院機構東埼玉病院	蓮田市	50		
		白岡中央総合病院	白岡市	41		
		羽生総合病院	羽生市	40		
利根保健医療圏（7病院）計				399	627,103	63.6
北部	開設済	関東脳神経外科病院	熊谷市	48		
		熊谷総合病院	熊谷市	57		
		埼玉よりい病院	寄居町	50		
北部保健医療圏（3病院）計				155	491,192	31.6
秩父	開設済	秩父生協病院	秩父市	40		
秩父保健医療圏（1病院）計				40	88,134	45.4
開設済 計（69病院）				4,342	7,329,750	59.2
今後開設予定 計（7病院）※開設済病院と重複含む				216	—	—
合計（71病院）				4,558	7,329,730	62.2

※出典：関東信越厚生局 「回復期リハビリテーション病棟入院料」の届出を行っている医療機関（令和6年8月1日現在）

※医療圏人口：埼玉県人口推計 令和6年9月1日現在

※医療整備課「埼玉県地域保健医療計画に基づく病床整備の進捗状況について（令和6年9月末時点）」における未開設分を含む

病床整備の進捗状況について(令和6年9月末時点)

【6次】

医療圏	医療機関名	所在地	計画*	整備病床	主な病床機能	着工済	開設済	開設予定年月
1 東部	順天堂大学医学部附属順天堂越谷病院	越谷市	6次	200	救急、神経難病等	○		調整中
	東部 計				200			
2 さいたま	(仮)順天堂大学医学部附属埼玉国際先進医療センター	緑区	6次	800	高度専門医療			令和9年11月
	さいたま 計				800			
計					1,000			

【7次】

医療圏	医療機関名	所在地	計画※	整備病床	主な病床機能	着工済	開設済	開設(予定)年月
3	かわぐちレディースクリニック	川口市	7次	12	周産期	○	○	令和2年4月
4	川口きゅうぼろリハビリテーション病院	川口市	7次	180	回復期リハ・地域包括ケア等	○	△	令和5年8・11・12月、6年2・4・5・8月、7年4月
5	ふれあい生協病院	川口市	7次	25	地域包括ケア	○	○	令和5年8月
6	安東病院	川口市	7次	7	地域包括ケア	○	○	令和4年8月
7	かわぐち心臓呼吸器病院	川口市	7次	20	心血管疾患			調整中
8	公平病院*	戸田市	7次②	28	地域包括ケア・緩和ケア			令和8年9月
9	はとがや病院*	川口市	7次②	60	地域包括ケア・療養			令和7年8月
10	川口さくら病院	川口市	7次②	50	救急医療・地域包括ケア・回復期リハ	○	○	令和6年2月、令和6年4月
11	川口北部リハビリテーション病院	川口市	7次②	40	回復期リハ			調整中
12	ふれあい生協病院	川口市	7次②	1	地域包括ケア	○	○	令和5年8月
13	埼玉協同病院	川口市	7次②	4	救急医療	○	○	令和5年8月
14	公平病院	戸田市	7次③	24	地域包括ケア			令和8年9月
南部 計					451		233	

医療圏	医療機関名	所在地	計画※	整備病床	主な病床機能	着工済	開設済	開設(予定)年月	
南西部	堀ノ内病院	新座市	7次	10	地域包括ケア	○	○	令和元年5月	
	さくら記念病院	富士見市	7次	32	地域包括ケア	○	○	令和2年5月	
	和光リハビリテーション病院	和光市	7次	36	回復期リハ	○	○	令和4年4月	
	三芳野病院	三芳町	7次	12	地域包括ケア	○	○	令和元年12月	
	ふじみの救急病院	三芳町	7次	19	救急(脳卒中)	○	○	令和2年12月	
	朝霞台駅前みなみ耳鼻咽喉科	朝霞市	7次	3	救急(耳鼻科)	○	○	令和2年2月	
	TMGあさか医療センター	朝霞市	7次②	8	がん医療・小児医療	○	○	令和6年2月	
	塩味病院	朝霞市	7次②	23	地域包括ケア・回復期リハ	○		令和7年5月	
	富家病院	ふじみ野市	7次②	20	地域包括ケア	○		令和7年4月	
	ふじみの救急病院	三芳町	7次②	1	救急医療	○	○	令和5年4月	
	埼玉セントラル病院	三芳町	7次②	13	回復期リハ・療養	○	○	令和5年6月	
	南西部 計				177			134	
	東部	武里病院	春日部市	7次	46	在宅療養後方支援	○	○	令和2年6月
リハビリテーション天草病院		越谷市	7次	4	回復期リハ	○	○	平成31年3月	
永井マザーズホスピタル		三郷市	7次	5	周産期	○	○	令和元年7月	
しらみず産婦人科クリニック		越谷市	7次	14	周産期	—	—	計画中止	
三愛会総合病院		三郷市	7次	96	救急・地域包括ケア	○	○	令和4年11月	
慶和病院		越谷市	7次	40	地域包括ケア	—	—	計画中止	
(仮)埼玉越谷病院		越谷市	7次	31	地域包括ケア	—	—	計画中止	
みさと健和病院		三郷市	7次	20	地域包括ケア			令和7年11月	
鳳永病院		草加市	7次	10	回復期リハ			令和8年3月	
春日部さくら病院		春日部市	7次②	15	療養	○	○	令和5年11月	
春日部厚生病院		春日部市	7次②	59	地域包括ケア・回復期リハ			令和8年3月	
埼玉草加病院		草加市	7次②	10	地域包括ケア			令和7年1月	
(仮)AOI吉川病院		吉川市	7次②	224	救急医療・地域包括ケア・療養			令和8年3月	
北辰病院		越谷市	7次②	15	緩和ケア	—	—	計画中止	
新越谷病院		越谷市	7次②	121	地域包括ケア・回復期リハ・療養			調整中	
(仮)タムス越谷病院		越谷市	7次②	172	地域包括ケア・回復期リハ	—	—	計画中止	
埼玉東部循環器病院		越谷市	7次②	12	心血管疾患			令和7年9月	
(仮)越谷北部病院 ⇒ 荻島あかり病院	越谷市	7次②	135	療養	○		令和8年1月		
湖街ホスピタル	越谷市	7次②	56	回復期リハ	○	○	令和6年2月		
東部 計				1085			222		

医療圏	医療機関名	所在地	計画※	整備病床	主な病床機能	着工済	開設済	開設(予定)年月
45	伊奈病院	伊奈町	7次	30	地域包括ケア	○	○	令和5年8月
46	埼玉脳神経外科病院	鴻巣市	7次	19	救急・回復期リハ	○	○	令和3年6月
47	埼玉脳神経外科病院	鴻巣市	7次②	8	救急医療・回復期リハ	○	○	令和5年8月
48	こうのす共生病院	鴻巣市	7次②	6	地域包括ケア	○	○	令和5年11月
49	鈴木眼科	北本市	7次②	3	有床診療所	○	○	令和5年6月
50	こうのす共生病院	鴻巣市	7次③	8	救急医療	○		令和6年11月
	県央 計			74			66	
51	丸木記念福祉メディカルセンター	毛呂山町	7次	50	地域包括ケア	○	○	令和元年10月
52	笠幡病院	川越市	7次	15	緩和ケア	—	—	計画中止
53	愛和病院	川越市	7次	6	周産期	○	○	令和2年2月
54	三井病院	川越市	7次	50	地域包括ケア	○	○	令和4年10月
55	東松山市立市民病院	東松山市	7次	36	救急医療	○	○	令和5年7月、令和6年4月
56	埼玉成恵会病院	東松山市	7次②	28	地域包括ケア			令和7年4月
57	菅野病院*	坂戸市	7次②	25	地域包括ケア・療養			令和9年12月
58	若葉病院	坂戸市	7次③	8	療養	○	○	令和6年7月
59	菅野病院	坂戸市	7次③	8	療養			令和9年12月
60	(仮)富家療養病院 ⇒ (仮)富家川越病院	川越市	7次③	120	療養			令和9年9月
61	(仮)しらさき川越病院	川越市	7次③	21	地域包括ケア			令和7年8月
	川越比企 計			367			150	
62	埼玉医科大学国際医療センター	日高市	7次	56	がん医療	○	○	令和4年6月
63	武蔵台病院	日高市	7次	6	回復期リハ	○	○	令和元年8月
64	並木病院	所沢市	7次	3	地域包括ケア	○	○	令和元年6月
65	圏央所沢病院	所沢市	7次	45	地域包括ケア・在宅療養後方支援	○	○	令和4年5月
66	北所沢病院	所沢市	7次	35	地域包括ケア	○	○	令和4年10月
67	所沢リハビリテーション病院	所沢市	7次	30	回復期リハ	○	○	令和4年4月
68	豊岡整形外科病院	入間市	7次	12	地域包括ケア	○	○	令和2年4月
69	さやま地域ケアクリニック	狭山市	7次	19	在宅療養支援	○	○	令和3年8月
70	所沢美原総合病院	所沢市	7次②	60	脳卒中・心血管疾患・がん医療・救急医療	○	○	令和5年11月
71	所沢白翔会病院	所沢市	7次②	128	救急医療・地域包括ケア・回復期リハ	○	△	令和6年9月、令和7年4月
72	明生リハビリテーション病院	所沢市	7次②	9	回復期リハ	○	○	令和5年10月
73	新所沢清和病院	所沢市	7次②	20	療養			令和7年12月
74	圏央所沢病院	所沢市	7次②	28	回復期リハ	○	○	令和5年11月

医療圏	医療機関名	所在地	計画※	整備病床	主な病床機能	着工済	開設済	開設(予定)年月	
75	西部	埼玉石心会病院	狭山市	7次②	20	救急医療	○		令和7年4月
76		豊岡整形外科病院	入間市	7次②	6	地域包括ケア	○	○	令和5年10月
77		旭ヶ丘病院	日高市	7次②	57	地域包括ケア・回復期リハ			調整中
西部 計				534			339		
78	利根	新久喜総合病院	久喜市	7次	91	高度専門医療	○	○	令和3年4月
79		羽生総合病院	羽生市	7次	80	回復期リハ、地域包括ケア、救急医療	○	○	令和6年4月
80		パーク病院	白岡市	7次	20	在宅療養支援	○	○	令和3年4月
81		東埼玉総合病院	幸手市	7次	16	地域包括ケア	○	○	令和3年12月
利根 計				207			207		
計				2,895			1,351		

6次	1,000	未開設	2	1,000床
7次	1,241	開設済み	31	911床
		一部開設済み	1	134床
		未開設(延数)	4	96床
		計画中止	4	100床
7次②	1,465	開設済み	15	268床
		一部開設済み	1	30床
		未開設(延数)	17	980床
		計画中止	2	187床
7次③	189	開設済み	1	8床
		未開設	5	181床
		計画中止	0	0床

* 6次: 令和6年9月末時点で未開設の第6次地域保健医療計画に基づく公募による整備予定病床

* 7次: 第7次地域保健医療計画に基づく公募(H30年度実施)による整備(予定)病床

* 7次②: 第7次地域保健医療計画の変更に基づく公募(令和4年度実施)による整備(予定)病床

* 7次③: 第7次地域保健医療計画の変更に基づく公募(令和5年度実施)による整備(予定)病床

* 第2はとがや病院に係る整備予定病床を含む(令和5年8月22日南部地域医療構想調整会議において病院整備計画の計画変更の協議済)

* 公平病院及び菅野病院の整備計画(7次②分)は、令和5年度公募(7次③分)で一体的な整備計画として採択したため、条件は「令和7年度着工」に変更

* 開設済欄「△」(一部開設)内容: 川口きゆうぼらリハビリテーション病院134床、所沢白翔会病院30床

会議開催後のスケジュール（川越比企医療圏）

作業	提出期限
① 質問票の作成・提出 （委員⇒保健所）	12月 6日（金） * 御質問がない場合、提出不要です。 * 御提出いただいた質問票は、県ホームページに掲載されます。
② 質問票とりまとめ・送付 （保健所⇒応募医療機関）	12月 9日（月）
③ 回答票の作成・提出 （応募医療機関⇒保健所）	12月 11日（水）
④ 回答票とりまとめ・送付 （保健所⇒委員）	12月 12日（木）
⑤ 審査意見書の作成・提出 （委員⇒保健所）	12月 17日（火） ※ 全委員、提出が必要です。

病院整備計画の公募審査に関する質問票

1. 応募医療機関ごとに1シート作成してください
2. 以下の黄色セル「保健医療圏」「委員名」「応募医療機関名」をプルダウンで選んでください。
※保健医療圏を選択すると委員名と応募医療機関名のプルダウンが表示されます。
3. 1枠に1つの質問の記載を原則として下さい。

保健医療圏	川越比企
委員名	

	委員名	応募医療機関名	質問
1	0		
2	0		
3	0		
4	0		
5	0		
6	0		
7	0		
8	0		
9	0		
10	0		

審査意見書

医療機関名：(仮称)比企鳩山病院

※黄色着色セルに入力をお願いします。

委員名：〇〇 〇〇

	項目1	項目2 (医療機能区分)	項目3 (病床数)	評価 ○: 適当である △: 課題があるが適当である ×: 適当ではない	意見 (評価の理由を具体的に記載してください。) ※「△」「×」の場合は意見を必ず付してください。
1	【計画の妥当性】 病床利用率、患者の受入れ見込み等の計画の妥当性	回復期	50		
2	【計画の実現性】 医療従事者の確保計画、整備スケジュール等の計画の実現性	-	-		

審査意見書(記入例)

※黄色着色セルに入力をお願いします。

医療機関名: ○○○○○病院

委員名: ○○ ○○

	項目1	項目2 (医療機能区分)	項目3 (病床数)	評価 ○: 適当である △: 課題があるが適当である ×: 適当ではない	意見 (評価の理由を具体的に記載してください。) ※「△」「×」の場合は意見を必ず付してください。
1	【計画の妥当性】 病床利用率、患者の受入れ見込み等の計画の妥当性	高度急性期 (脳卒中)	10	×	整備計画地の近隣には、脳卒中に対応する高度急性期病院が充実していることから、既存の医療提供体制で、脳卒中に対する地域の医療ニーズに十分対応することが可能であり、計画どおりに患者を受け入れることは期待できないため。
		回復期(地ケア) (在宅医療)	20	○	整備を計画する市における地域包括ケア病床は少なく、在宅医療支援体制の強化のための病床を整備しようとする計画は、地域ニーズと合っている。既存病床の病床利用率も高く、増床の必要性が認められる。
		慢性期 (療養)	15	△	地域の医療機関との連携などから見込んだ患者数から見ると増床希望数が過剰である。
2	【計画の実現性】 医療従事者の確保計画、整備スケジュール等の計画の実現性	-	-	×	医療従事者の確保は、病院HPによる広報により採用を進めるとのことであるが、必要な採用人員数に照らし、実現性に欠ける。また、計画土地の取得について、「今後土地所有者と調整」との段階にあり、令和8年3月までに着工することが困難と思われることから計画の実現性が低いと評価した。